

キャラクター名 フィアルカ・リヴェノヴィナ・クラスナヤ プレイヤー名 _____

種族	ラミア	種族特徴	暗視/ラミアの身体/吸血/変化/弱点(土+3)		
生まれ	密偵	性別		年齢	
冒険者Lv	14	経歴	友にとどめをさした		
経験点	0		一人だと不安を感じる 数が多い方に味方する		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	6	15		30	5
体	7	敏捷度	10	37		56 + 1	9
		筋力	4	8		19	3
心	15	生命力	3	11		21	3
		知力	7	28		50 + 1	8
		精神力	8	21		44	7

技能	Lv.	技能	Lv.	技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	11						
コンジャラー	11						
フェアリーティマー	5						
スカウト	14						
セージ	12						
エンハンサー	12						

戦闘特技			
ルーンマスター	IB34p		p
トレジャーハント	2120p		p
ファストアクション	2123p		p
影走り	2120p		p
トレジャーマスター	3143p		p
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
マナセーブ	2123p		p
マナ耐性	3144p		p
魔法拡大/数	IB39p		p
魔法誘導	IB32p		p
魔法収束	IB39p		p
魔法制御	IB32p		p
鷹の目	IB30p		p
ダブルキャスト	IB37p		p
魔力強化	IB32p		p
クリティカルキャスト	IB36p		p
	p		p

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	コンバットメイドスーツ		10	1	0
盾	アステリアの守り				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能				合計値	1 0

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
パンチ	1H	0		2d+ 0	12	0	0										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	57 m	171 m

回避	防護点
2d+ 1	0

HP
63

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	11	21			
操霊魔法	11	21			
深智魔法	11	21			
妖精魔法	5	15			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 22	2d+ 23

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 17	2d+ 21

MP
125

装備品	説明
頭 とんがり帽子	魔物知識判定に+1
耳 勇者の証	
顔 ひらめき眼鏡	見識、探索判定に+1
首 幸運のお守り	戦利品決定の出目に+1
背中 インテリアニマルサック	探索、魔物知識、危険感知、畏感知に+1
右手 イアナの黄金のフルスレット	
腰 多機能キチンベルト	20m後方に飛ぶ
足 幸運の羽	貫通、突破を躲しやすくなる
その他 疾風の指輪	

装備品	説明
左手 知力の指輪	
不撓のバックル	ガンや魔法の矢を精神抵抗で耐える

— その他メモ —

ヤト・ペルーダの密偵として何をしでかすかわからないオルレア領の監視を行っている
元々はヤトのハレムにいる貴人の侍女をしていたが、ハレム内で起こった事件を収束させた事により貴人からは覚えが良くなったが
スパイだったとはいえ親友を手にかけて精神的なショックも大きく、その後間もなく侍女を退職したが、ある日突然呼び戻されてヤトに献上
された
しばらくまったく声をかけられない日が続いたが、ある日命令が下されオルレア領に潜入することになった
「一歩間違えば殺されるような任務を与えてくださったのはきつと、お前の力を信用している。との閣下からの信頼の証！
閣下を失望させないため、必ずや生きて帰る！」
と意気込んでいる。
多分、献上物の扱いに困った為の処置なのではないかと思うが、本人はそこには全力で目を逸らしヤトの為に仕えている
今は亡き親友の姿に似せて作った親友と同じ名前のおいぐるみを懐に忍ばせて精神の安定を図っている
親友の名はイーリス・ロマーノヴァ・スヴィエータといい、イーリヤ、アーリヤと呼び合う仲だった

自動失敗
チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑱
□□□□㉑
□□□□㉕
□□□□㉙
□□□□㉚

